

平面作品 マイ・アート(抽象画)

年組	番号	コメント
6年1組	1	森に迷ってしまった人をカラクリで閉じ込めることをイメージしました。見てほしいところは、右下に名前が書いてあるところです。白いなにかにチョークの粉を混ぜて色を作りました。
6年1組	2	この作品は、役割や生命をイメージして作りました。丸や四角の木は、種類などは違うけれど、根を張って生命を守っている役割は一緒ということを表しました。矢印は、生命の増え方や減り方を表しました。匂いみたいなものは木を切ったときの木くずです。
6年1組	3	この作品は、色々なイロやカタチが飛び出てくるような、弾けてくるようなことをイメージして作りました。背景の絵の具を四角く塗ることを工夫しました。理由は綺麗に見せる事ができ、イロやカタチが飛び出てくるように見せられるからです。
6年1組	4	マイ・アートでは「線の世界」というものを描きました。工夫したところは、2,3色ではなく、4,5,6色ぐらいの色を描いたところです。習字みたいに、はらった太い線や細い線があります。赤や茶色や青ではなく、黄色を入れて鮮やかにしました。
6年1組	5	楽しいことをしているときの心の中をイメージしました。温かい感じを出すために暖色を多く使いました。また、形も丸や、雲のようなかたちなどで温かい感じを表しました。
6年1組	6	世界のことをメインとしたイメージで作りました。地球温暖化や虹などの自然現象を表すようにしました。たくさん色を使って試し描きをしてから、丁寧に色塗りをしました。
6年1組	7	ジャングルに咲き誇る花をイメージしました。強い環境で生き抜くたくましさ表現しました。雄大さを青とピンクで表現しました。色々な緑を混ぜ合わせ自然界の厳しさを表現しています。
6年1組	8	春の桜やたんぽぽの色をイメージして描きました。春の温かい感じや自然の感じを絵で表現しました。色は同系色を使うところを工夫しました。
6年1組	9	この作品は人の気持ちをイメージして作りました。人は色々な気持ちを抱えていると思うので、それを絵にして表しました。特に工夫したところは、人の感情の周りにある背景の色です。なぜなら、火の気持ちに合う背景の色を決めるのが難しかったからです。見てほしいポイントは、気持ちの周りにある色や筆の使い方です。
6年1組	10	自分の心の中を表現しました。宇宙のように無限に広がっている黒の世界に、様々な色をつけて、それを「個性」としました。右下から見えるふわふわした感じの空間をつけて、また違う心の世界を表現しました。
6年1組	11	闇の中の色々な丸や四角の中に明るい色の無限を入れ、無限に心が明るいということをイメージしました。苦労したところは、ところどころにある点々です。理由は、ビー玉が落ちないように転がしながら色付けをしたことです。
6年1組	12	水たまりをイメージしました。ただの水溜りだと面白くないので、線をひいてみたり、色をつけた水を垂らして作品を完成させました。頑張ったところは、周りの枠の部分です。この部分は、描いたのではなく垂らして枠をつくりました。工夫したところは、変な色にならないように組み合わせたとこです。
6年1組	13	「ネガティブな(暗い色)気持ちがあったけれど、ポジティブな気持ち(明るい色)で、ネガティブな気持ちを消す。」そういった気持ちを描いた作品です。「暗い気持ちに負けずに明るく生きよう」といったメッセージが込められています。
6年1組	14	喜怒哀楽を表しました。喜は周りの黄色、哀は点々としている水色、楽は花、怒は花の赤いところです。水色をまんべんなく塗ることが大変でした。
6年1組	15	青い世界の中にある、青い細長い建物の中と外をイメージして作りました。工夫したところは、建物の中の丸の部分をついんな色を使って描いたり、同じ大きさで描いたりしたことです。また屋根の部分を変な色で二重に描いたところです。
6年1組	16	なにもないセカイの、暗くてもいろいろな色があるということを考えて作りました。よく見ると黒の中に四色の色があるので、見てみてください。
6年1組	17	僕は幽霊をモチーフに、不思議な宇宙空間へとイメージを広げて作りました。特に色使いや色をたくさん使うことに工夫しました。あまり怖くないように明るい色にしました。

6年1組	18	青の世界をイメージしました。白い部分は、ビー玉に絵の具をつけて転がして描きました。色作りが大変でした。チョークの粉が絵をきれいにしてくれているので、ぜひ見てください。
6年1組	19	色々な世界の扉をイメージして作りました。扉がたくさんあって、一つの扉を開けると一つ一つ違う世界に入れて楽しいことなど、色々なことが起こるようなことを表現しました。青系の色を使って鮮やかな作品にしました。
6年1組	20	作品のテーマは自分の気持ちです。この作品を作った感想はかなり自分の気持ちを表すことができました。苦労したところは色づかいです。色が一色だと普通すぎて、多すぎるとわけがわからなくなるので苦労しました。工夫したところはガラス玉に色をつけて、転がし塗ったところ。
6年1組	21	地球温暖化などで汚れた残酷な世界をイメージしました。暑くて溶けてしまいそうな太陽を特に見てほしいです。そして廃棄物で汚れても輝き続けるオーロラを特に見てほしいです。
6年1組	22	テーマは「自分の心」でいろいろな色を使い絵を爆発させた作品です。楽しかったことは、ビー玉を使い、転がしてをぬったことです。また使う色を自分で混ぜたりもらったりして、作品にあう色を作ったのがとても楽しかったです。また、あえて色を暗い色を使い怖い感じにしたことが工夫したところ。自分が思っていたよりうまくできたのでよかったです。
6年1組	23	僕は川をイメージして作りました。川の色を最初は薄い青をぬり、その次に薄い紫をぬり、最後に濃いめの青をぬりました。このように色を重ねる工夫をしました。あと、緑や岩、そして魚も描きました。
6年1組	24	地下にある花火をイメージして作りました。普通なら地下で花火はできませんが、地下に花火があったら面白いかなと思い、こういうイメージにしました。いろいろな色を使い、カラフルにしました。
6年1組	25	梅雨をイメージして作りました。工夫したところは違う素材を使って、違う色で描いたところです。同じ葉がひとつもないようにしました。ゆったりとしたイメージになるようにしました。
6年1組	26	工夫したところは、薄暗くて何も見えないような広い場所にするために、黒を最初に塗って、あとから白の絵の具を黒と混ぜて灰色より薄くして目立たないように塗ったところ。また、黄色で花が咲いた輝きを表現しました。友だちの作品を見て、もっとこうした方が良かったところは、より良くなるように形を変えたり置くところを変えたりしました。
6年1組	27	私は宇宙に浮かぶ桜の木を描きました。頑張ったところは、最初に黒色をぬることで宇宙の感じを出したり、桜の木が浮き出るように描いたりしたところ。特に注目してほしいところは、周りの宇宙の感じ。
6年1組	28	僕は自然がきれいだと思うから、山をイメージして描きました。大変だったところは、カップの中にいろいろな色を入れて混ぜ、紙に垂らしてのばしたところ。この世にない不思議な山になりました。
6年1組	29	森のなかの竜巻をイメージしました。なるべく凸凹させました。そこが大変でした。特に見てほしいところはそのアートの真ん中あたりです。僕はそこを濃くぬりました。
6年1組	30	私のテーマは太陽と空なので、そのテーマにそって頑張りました。私が注目してほしい所はグラデーションです。太陽が海に光ってオレンジ、黄色っぽい色になっているのが特徴です。じっくりとどの色があるのかを見てみてください。
6年1組	31	私はお花が好きなので、丸をかいて花びらのすじを描き、丸い、不思議なお花にしました。中の色が濃くなってしまったので周りをピンク色にして、明るい気持ちを表しました。沢山の人の気分が明るくなると思います。
6年1組	32	お腹が空いていたので美味しそうな大好きなお好み焼きにしました。そしていい大きさにして仕上げました。平面ではなく立体な気もしますが…。そして具はみんなが好きそうな具から厳選して選びました。
6年1組	33	金魚をイメージして描いたら、まるで人参のように見えるようになったので「人参魚」です。筆を上手に使うと人参の形を作りました。背景の色はあえて明るい色にしました。
6年1組	34	自分が好きなものを描きました。個人的な感想ですが、いつもよりうまく描けた感じがしました。ちなみに、再現場所は蘇我駅付近の住宅街を走っている京葉線と内房線です。
6年1組	35	昔育てていたちょうをモチーフにしました。そのちょうがきれいだったので、それを表すために背景を黒くしました。そのちょうを普通の感じで描きたくなかったので、少し不気味にして作りました。

6年1組	36	とにかく自分がこうしたほうがいい、と思うがまま作った作品です。「色いろで自由」というものがテーマです。作ってみた感想が、最初はシンプルすぎてよくなかったのですが、三好先生が「もっと派手にしていいよ。」とアドバイスをくださったので、周りの材料をありったけ使って描きました。
6年1組	37	題名は、「涼しげな風」です。出来上がった絵の色合いが水色や薄い紫の色で、夏の暑い時期に涼しい風が吹いているような感じがしたからこの題名にしました。工夫したことは、マッチした色合いを考えて、塗ったことです。世界観は、海の風が吹く潮風をイメージして作りました。
6年1組	38	輝く世界をイメージして作りました。今の世の中はコロナなどの関係で旅行やキャンプ、遠足、などができにくく、ぼくは5年のときに岩井で宿泊ができませんでした。コロナがなくなって世の中が明るくなれば良いと思いこれを、作りました。

